

2016年1月27日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

## 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

# 第47回 尾崎 峰穂 氏

(陸上競技の複数種目でパラリンピック7大会連続出場、11個のメダルを獲得)

笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)は、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々にお話を伺い、スポーツの価値や意義を検証、あるべきスポーツの未来について考えるスペシャルサイト「スポーツ歴史の検証」を連載しております。本年度はパラリンピアンや、ご自身の活動をとおして障害者スポーツをけん引してこられた方にフォーカスを当てており、今回は陸上競技でパラリンピック7大会に出場し、11個のメダルを獲得した 尾崎 峰穂さん にご登場いただきます。

尾崎さんは、18歳の時に原因不明の視神経の病気で失明されます。しかしながら持ち前の運動能力をバネに数々の国内障害者スポーツ大会で優秀な成績を残しました。1984年から2008年のパラリンピックには7大会連続出場し、11個のメダルを獲得しました。また、障害者アスリートとしてナイキのCMにも出演しました。

山本浩氏をインタビュアーに、障害者スポーツを取り巻く日本のあるべき姿などについてもお話を伺いました。SSFウェブサイトでの公開詳細は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

## 『誰よりも高く、誰よりも遠く。「陸上競技の申し子」』 尾崎 峰穂 氏

【公開日時】2016年1月27日(水)10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/history/>

笹川スポーツ財団 歴史の検証 で検索ください

【主な内容】陸上競技との出会い 即、新記録/「ニューヨークに行きたい」で走幅跳の恐怖を克服/  
ナイキCMで躍動した初めての障害者アスリート/体で、頭脳で挑戦の人生は続く/  
2020年以降につなげたいレガシーとは/スポーツで喜びや達成感を味わって欲しい ほか

### 尾崎 峰穂 (おざき みねほ) 氏

1963年東京都出身。1984年から2008年のパラリンピック7大会に複数の陸上競技種目(走幅跳、三段跳、円盤投、やり投)で連続出場し、11個のメダルを獲得する。(金5個、銀1個、銅5個) また、盲目のアスリートとしてナイキCMにも出演する。

### 山本 浩 (やまもと ひろし) 氏

1953年生まれ。スポーツ評論家。NHK在職中はエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)として活動。現在は法政大学スポーツ健康学部教授を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人 笹川スポーツ財団

【後援】文部科学省、東京都、公益財団法人 日本体育協会、公益財団法人 日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先  
笹川スポーツ財団 経営企画グループ:古坂(ふるさか)  
TEL:03-5545-3301 info@ssf.or.jp